



屋内外の災害対策

地震で家具が倒れたり、窓ガラスが割れて飛び散ったりすると、家の中が危険な場所になり、倒れた家具は避難の妨げにもつながります。家具を固定するなど日ごろから地震対策をしておきましょう。また、家の周囲に地震発生時に危険な箇所がないか点検しましょう。古い建物は専門家による耐震診断や耐震補強を検討しましょう。※町では木造家屋の「耐震診断費補助制度」や「耐震改修工事等補助制度」があります。補助制度に関する詳細は、都市整備課までお問い合わせください。

屋内の安全対策のポイントをチェックしよう

- 住宅用火災警報器は付いていますか？
- カーテンは防災処理を施したものはありますか？
- 背の高い家具の転倒対策は確実ですか？
※背の高い家具はL字型金具等で固定しましょう。家具の下に小さな板などを差し込み、壁や柱によりかかるようにすると更に効果的です。
- 窓ガラスや室内の棚のガラスに飛散防止フィルムを貼っていますか？
- ガラスによるケガなどを防ぐためのスリッパやスニーカーは準備していますか？
- 停電に備えて懐中電灯の場所は把握していますか？
- テレビの転倒防止や壁への固定は確実ですか？

寝室や出入り口付近の家具を固定できない場合には

- 寝ている場所に家具が倒れてこないよう、向きを工夫する。
- 家具が倒れても机などにあたり、自分の上に倒れてこない位置に置く。
- 棚などは倒れても、出入り口が開く位置・向きに置く。

屋外の安全対策のポイントをチェックしよう

- 屋根瓦やトタン屋根に破損や腐食箇所はありませんか？アンテナはしっかりと固定されていますか？
- ベランダにある植木鉢や物干し竿などは落下するおそれはありませんか？
- プロパンガスのガスボンベやエコ給湯器は転倒しないように鎖等で固定されていますか？
- 壁面や基礎に亀裂はありませんか？腐ったりシロアリに食われたりしている箇所はありませんか？
- ブロック塀にはしっかりした鉄筋がはっていますか？破損箇所はありませんか？
- 自転車・ベビーカー・植木鉢などは脱出時の妨げになっていませんか？